(松本地域)

平成 26 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	遊休荒廃農地の解消と山林整備による伐採木の有効活用
事業主体	フロンティア朝日生きがいの会
(連絡先)	電話 0263-99-3170
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,657,284 円(うち支援金:645,000 円)

事 業 内 容

- ① 山林整備伐採木の搬出・まきづくり 軽トラ40台分
- ② 新の畑ににんにく栽培を試行 26年7月収穫
- ③ 年間通して草かり・草とり
- ④ みょうが・ふき・の収穫販売が出来た
- ⑤ きのこは収穫が少なくイベントの景品に使用した
- ⑥ きのこのコマ打ち作業を行った
- ⑦ 炭焼き窯の製作完成 12 月・炭焼き 2 回実施
- ⑧ 会員相互の親睦と村民交流の朝日村カラオケ大会施
- ⑨ 山菜イベント施行



【炭焼き釜】

【目標・ねらい】

- ①遊休荒廃農地の解消
- ②山林整備 伐採木の有効活用
- ③会員相互の生きがい創出
- ④雇用と栽培物の販売

業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎 に記載すること。

炭焼き窯の完成により、市民タイムスにも 取り上げられ、炭焼きも2回出来た。 山林整備にもつながり来年度も力を入れて行きたい。 農地も順調に作物が育っており、新しい農地も

にんにくの栽培を試み、いくらか収穫できた。来年は良 い物ができると思う

会員相互の連絡もよく、皆無理をせず楽しんでいる。ま た、村民の関心も出てきており、みょうが・山ふきの栽 培にも関心が出てきている

※自己評価 【**B**】

【理由】

予定していた効果が得られた。 目標の①から④まで、予定してい た効果が得られたと思う。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

山林整備による伐採木の有効活用は順調になったので、引き続き行うが、薪ときのこづくりに加 えて本格的に炭焼きに挑戦し、緊急時(災害時)のエネルギーとして活用できる様実行したい。 ふき・みょうが栽培に加えてにんにく・落花生の栽培を行う。

会員・協力者との親睦を深めるとともに、作業料をもっと支払える様、販売実績を上げて行く。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。 「A」:予定を上回る効果が得られた 「B」:予定していた効果が得られた 「C」:一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある